

## 平成27年白浜町議会第2回定例会 会議録(第1号)

1. 開 会 平成27年6月2日 白浜町議会第2回定例会を白浜町役場  
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成27年6月2日10時04分

1. 閉 議 平成27年6月2日12時16分

1. 延 会 平成27年6月2日12時16分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名

応招議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	溝口	耕太郎	2番	三倉	健嗣
3番	辻	成紀	4番	岡谷	裕計
5番	堀	匠	6番	長野	莊一
7番	水上	久美子	8番	楠本	隆典
9番	西尾	智朗	10番	廣畑	敏雄
11番	古久保	恵三	12番	南	勝弥
13番	玉置	一	14番	丸本	安高

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	溝口	耕太郎	2番	三倉	健嗣
3番	辻	成紀	4番	岡谷	裕計
5番	堀	匠	6番	長野	莊一
7番	水上	久美子	8番	楠本	隆典
9番	西尾	智朗	10番	廣畑	敏雄
11番	古久保	恵三	12番	南	勝弥
13番	玉置	一	14番	丸本	安高

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局長 泉 芳明 事務主査 東 泰士

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町長	井 澗	誠	副町長	林	一 勝
教育長	鈴 木	勇	会計管理者	大 谷	博 美
富田事務所長					
兼農林水産課長	古 守	繁 行	日置川事務所長	青 山	茂 樹
総務課長	榎 本	崇 広	税 務 課 長	高 田	義 広
民生課長	三 栖	健 次	住民保健課長	田 井	郁 也
生活環境課長	玉 置	孔 一	観 光 課 長	愛 須	康 徳
建設課長	坂 本	規 生	上下水道課長	濱 口	伊佐夫
国体推進課長	廣 畑	康 雄	消 防 長	古 川	泰 造
教育委員会			日置川事務所		
教育次長	寺 脇	孝 男	地籍調査室長	中 本	敏 也
総務課課長	笠 中	康 弘	総務課副課長	小 川	敦 司

## 1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 議案第52号 専決処分の承認について
- 日程第4 議案第53号 専決処分の承認について
- 日程第5 議案第54号 専決処分の承認について
- 日程第6 議案第55号 専決処分の承認について
- 日程第7 報告第4号 専決処分の報告について
- 日程第8 報告第5号 平成26年度白浜町継続費繰越について
- 日程第9 報告第6号 平成26年度白浜町繰越明許費繰越について
- 日程第10 報告第7号 平成26年度白浜町事故繰越し繰越について
- 日程第11 報告第8号 平成26年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について
- 日程第12 議案第56号 物品購入契約の締結について
- 日程第13 議案第57号 白浜町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第14 議案第58号 白浜町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第15 議案第59号 白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例及び白浜町重度心身障害児（者）医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第16 議案第60号 白浜町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第17 議案第61号 平成27年度白浜町一般会計補正予算（第1号）議定につ

いて

日程第18 議案第62号 平成27年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算  
(第1号) 議定について

日程第19 報告第9号 平成26年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について

## 1. 会議に付した事件

日程第1から日程第19

## 1. 会議の経過

### ○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会平成27年第2回定例会を開会いたします。

本日から9月末までの本議会、委員会等におけるの服装は、節電対策も兼ねてクールビズとしておりますので、よろしく申し上げます。

開議に先立ち、去る4月1日付けで職員の人事異動がございましたので、幹部職員の自己紹介を自席からお願いいたします。

(自己紹介)

### ○議 長

自己紹介が終わりました。

日程に入る前に事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

### ○番 外(事務局長)

諸報告を行います。

ただいまの出席議員は14名であります。

本定例会の会議予定につきましては、去る5月25日の議会運営委員会でご協議いただきました。その結果をご報告し、ご了承いただきたいと思います。

会期につきましては、本日から6月16日までの15日間を予定しております。

開催日につきましては、第2日を6月10日、一般質問。第3日を6月11日、一般質問。2日目、3日目の開議時間は9時30分とさせていただきます。第4日を6月12日、議案審議。第5日を6月16日、議案審議を予定しております。

一般質問通告の締め切りは、申し合わせにより、6月4日木曜日午後3時までとしております。

本日の議事日程についてはお手元に配付しています。

第1日の議事日程は申し合わせにより、提案理由の説明にとどめるということになっていますが、今議会において当局からの申し出により、日程第12 議案第56号 物品購入契約の締結について、本日審議を行うことになりました。その他の議案については、提案理由の説明にとどめたいと思いますのでご了承をお願いします。

本定例会までに提出のあった要望書を配付しております。取り扱いについて議会運営委員

会でご協議いただきました結果、配付にとどめるということになりましたので、お手元に配付しています。

地方自治法第121条の規定による説明員の出席要求並びに閉会中の議員活動報告をお手元に配付しております。

会議規則第128条の規定による議員派遣結果報告書をお手元に配付しております。

本日、延会後に全員協議会、議員懇談会の開催を予定していますので、よろしくお願ひします。

以上で諸報告を終わります。

## ○議 長

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

本日は暑いかと思しますので、上着を脱いでいただいても結構かと思ひます。

これより本日の会議を開きます。

---

### (1) 日程第1 会議録署名議員指名について

議長は会議規則第126条の規定により、本定例会の会議録署名議員を次のとおり指名した。

10番 廣畑 敏雄 11番 古久保 恵三

---

### (2) 日程第2 会期の決定について

## ○議 長

日程第2 会期の決定についてを議題とします。

会期は本日6月2日から6月16日までの15日間といたしたいと思ひます。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

## ○議 長

異議なしと認めます。

従って、本定例会の会期は、本日から6月16日までの15日間と決定いたしました。

---

### (3) 日程第3 議案第52号 専決処分の承認について

日程第4 議案第53号 専決処分の承認について

日程第5 議案第54号 専決処分の承認について

日程第6 議案第55号 専決処分の承認について

日程第7 報告第4号 専決処分の報告について

日程第8 報告第5号 平成26年度白浜町継続費繰越について

日程第9 報告第6号 平成26年度白浜町繰越明許費繰越について

日程第10 報告第7号 平成26年度白浜町事故繰越し繰越について

日程第11 報告第8号 平成26年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について

- 日程第 1 2 議案第 5 6 号 物品購入契約の締結について
- 日程第 1 3 議案第 5 7 号 白浜町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 1 4 議案第 5 8 号 白浜町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 1 5 議案第 5 9 号 白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例及び白浜町重度心身障害児（者）医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 1 6 議案第 6 0 号 白浜町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 1 7 議案第 6 1 号 平成 2 7 年度白浜町一般会計補正予算（第 1 号）議定について
- 日程第 1 8 議案第 6 2 号 平成 2 7 年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）議定について
- 日程第 1 9 報告第 9 号 平成 2 6 年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について

---

## ○議 長

日程第 3 議案第 5 2 号から日程第 1 9 報告第 9 号までの 1 7 件を一括議題といたします。

町長から挨拶並びに提案理由の説明を求めます。

番外 町長 井潤君（登壇）

## ○番 外（町 長）

本日、平成 2 7 年白浜町議会第 2 回定例会を招集いたしましたところ、何かとご多用にも関わりませぬご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

議員皆様方には、町勢発展のため日夜ご尽力いただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

冒頭に、春の叙勲におきまして、三段地区在住の吉川博様が永年にわたり、適正な選挙の管理執行と明るい選挙の推進に尽力され、地方自治の振興発展に多大な貢献をされたご功績により、栄えある旭日単光章の榮譽に浴されました。

町民を代表しまして、心からお祝いを申し上げる次第でございます。

今後とも、より一層のご活躍をご祈念いたしますと共に、白浜町勢伸展のため、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、国内の経済情勢につきましては、内閣府発表の 5 月の月例経済報告によりますと、景気動向については「景気は、緩やかな回復基調が続いている」とし、個人消費は持ち直しの兆しが見られ、生産は一部に弱さがみられるものの消費者物価は緩やかに上昇しているとされています。

先行きについては「雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、原油価格下落の影響や各種

政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される」としています。

国は、これまで「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」からなる経済政策を一体的に推進してきました。

地域ごとに景気回復にばらつきがみられる中で、人口の減少や高齢化、またグローバル化への対応の遅れなど、様々な課題を抱える地方においては、「三本の矢」による経済政策の効果がなかなか行き渡らないという現状から、国は、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」を昨年12月27日に閣議決定し、地方が直面する構造的課題への取り組みに向けた活性化策を打ち出してきております。

このように国が進もうとしている方向性を十分に理解することで、これからの本町の将来像を見据えることができ、そうした施策を地域経済の活性化に着実に活かしていくことができるよう、これからも努力し、進まなければならないと感じているところでございます。

本町の観光の状況につきまして、ゴールデンウィーク期間中の観光客の動向を見ますと、期間中の入込み客は21万5千人で、前年比14.7%の増加となりました。

昨年より連休期間が1日長く、連休後半に宿泊及び日帰り客が増加したことが大きな要因と考えております。

月例経済報告では、個人消費において持ち直しの兆しが見られるなかで、旅行や外食はおおむね横ばいと報告されておりますが、ゴールデンウィーク期間中の入り込み客数が増加した背景には、今回の緊急経済対策の一環として4月より実施しております、世界遺産である高野・熊野と観光地白浜を結ぶアクセスバスも、少なからず影響しているものと考えております。

国の地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策により、地域活性化・地域住民生活等緊急支援のための交付金が創設され、本町でも、この交付金を活用した経済対策関連補正予算を3月の定例会におきまして、既決いただきました。

これから、具体的にこれらの事業を展開することになりますが、この交付金事業のうち、「地域消費喚起・生活支援型」では、地域経済の着実な底上げを図るため、町内の商店街等で利用できるプレミアム商品券の発行や、旅行関連業界と連携した地域経済の活性化と観光需要を創り出すための特別宿泊プランの販売などを行って参ります。また、子育てに取り組む家庭を支援するため、子ども医療費助成の対象年齢を中学生まで拡大するなど、地域全体の消費喚起や生活支援につながる施策を速やかに実施して参ります。

更に「地方創生先行型」では、基幹産業であります観光業の活性化を図るべく、近年増加傾向にありますインバウンド客の誘致をさらに促進するための海外プロモーション事業を強化するとともに、町の情報を発信するホームページにつきましても、多言語化への対応を進めることで、観光地白浜の魅力をダイレクトに海外へ発信して参ります。

こうしたインバウンド対策に加え、世界遺産である高野・熊野と観光地白浜をアクセスバスで結ぶ広域的な観光ルートをはじめ、日置川地域での自然環境と農林漁業の生業を活かした体験型観光の受入れ体制と民泊事業を更に充実させるための支援事業など、地域にその効果が波及されるよう、順次、取り組みを進めているところでございます。

本年度は国・地方において本格的な地方創生の取り組みが行われます。

急速な少子高齢化の進展と人口減少に対応するため、「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、国におきましては、目指すべき将来の方向を示した長期ビジョンと、今後5カ年の施

策や基本的な方向を示した総合戦略が示され、地方におきましても、人口減少と超高齢化という大きな課題への取り組みが始まることとなります。

本町におきましても、国・県の長期ビジョンや総合戦略を勘案しながら、人口推移等の分析、将来の展望を盛り込む「白浜版人口ビジョン」を策定し、これを踏まえて、平成27年度から5年間の基本的な目標や方向性、具体的な取組等をまとめた「白浜版総合戦略」を策定します。現在、産業界・行政・大学・金融・地域住民など、様々な分野からご参加をいただき、「まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会」の立ち上げに向けた準備を進めており、速やかに第1回目の協議会を開催したいと思っております。ご参加いただいた皆様との意見交換や貴重なご提言をいただくことで、本町の現状を踏まえた総合戦略の策定ができるものと考えております。町の最上位計画である白浜町長期総合計画や、各分野で策定している基本計画などに掲げたコンセプトを反映しつつ、現在そして将来にわたって、町民にとって「住みよいまち」「活力あるまち」となるよう、本町ならではの独自性、特色あるまちづくりを展開していく所存であります。

今秋には「躍動と歓喜、そして絆」をスローガンにした「2015紀の国わかやま国体・わかやま大会」の開催を迎え、本町にとりましても、大きな節目の年になるものと考えております。これまで、国体競技会場となります白浜会館や日置川テニスコートなどのハード面での整備に取り組み、地域が一体となった「おもてなし」ができるよう、ソフト面でも受け入れ体制の準備を進めて参りました。

私自身も国体開催が近づいてきていることを日々実感しており、選手をはじめとする関係者の皆様と地域が一体となり開催することで、充実感のある心に残る大会になるものと思っております。国体は競技者のみならず、様々な方々が一緒になって開催するものであり、スポーツ振興や地域づくりなど、多方面で大きな効果が期待でき、本大会の開催を契機に、スポーツを通じた地域の活性化も期待できます。

開催まで残り4ヶ月を切りましたが、職員とともに一丸となり、関係団体等との連携をより深め、盛大に本大会が開催できるよう取り組んで参ります。

これから南紀白浜が最も賑わう夏本番が始まろうとしております。先日、開催されました夏恒例のイベントである「第47回砂まつり大会」では、町内外から30チームが参加し、汗びっしょりになりながら、砂を海水で固めるなどして作ったさまざまな作品で、訪れた観光客らを魅了していました。白良浜を中心に各種スポーツ大会や白浜おどり、花火大会などの様々な催し物がこれから行われることとなります。

6月21日に開催を予定しております第2回南紀白浜トライアスロン大会では、昨年を上回る582名の申し込みをいただきました。白良浜をスタートし観光スポットや臨海周遊コースを選手たちが駆け抜けます。多くのボランティアの皆様にもご協力をいただき、地域資源を活用した、このような新しいスタイルのスポーツイベントを行うことで、「安全・安心・快適」な観光地白浜を全国に発信することができ、新たな誘客にも繋がるものと思っております。

また、延伸工事が進められておりました、近畿自動車道紀勢線田辺すさみ間につきまして、夏休みの観光シーズン前に南紀田辺インターチェンジから南紀白浜インターチェンジまでの先行開通が決まり、観光シーズン本番を迎える観光地白浜にとっては最高のプレゼントだと感じております。大都市圏からのアクセス性が向上することで、より身近な観光スポットと

して、更なる地域の発展に努力して参りたいと考えております。

安心安全なまちづくりでは、「南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」により南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に指定されたことを受け、県が示す津波浸水想定を踏まえた新たな津波避難計画の策定と、実施すべき事業について整理した津波避難対策緊急事業計画を作成するため、4月から住民参加のワークショップを対象地域で開催し、津波避難対策に関する地域のご意見をお伺いしております。これから具体的な計画の策定に入ることになりますが、大規模災害はいつ起こるかわからず、「待った無し」であります。その備えに自助共助の実践力を高めるための方策を構築し、ハード面はもちろん、逃げる体制を核としたソフト面の拡充を地域とともに取り組み、防災・減災への備えを進めなければなりません。そうした意味でも、今回策定します計画につきましても、地域の実情を反映した柔軟性のある計画となるよう、その取りまとめを速やかに進めて参ります。

昨年6月に着手いたしました日置川消防署の高台移転事業につきましては、その工事が完成の運びとなり、現在、7月1日からの運用開始に向けた作業を鋭意進めているところでございます。新庁舎の建設にあたっては、東日本大震災など過去の大規模な災害を教訓としながら、緊急車両の燃料を確保するための給油施設や避難者に対する給水設備、また、耐震型防火水槽など、災害時に必要とされるものを配置したことで、大規模災害への機能強化を図っております。敷地内にはヘリコプターの離発着場も設けており、災害時の物資の受け入れや救急搬送など、日置川地域での消防・防災活動の拠点として、その機能を大いに発揮するものと期待しているところでございます。

また、学校生活における児童生徒の安全確保と教育環境の充実を図るため、一昨年から取り組んで参りました北富田小学校建設事業につきましても、無事、工事を終える運びとなりました。工事期間中は、周辺住民の皆様や学校関係者の皆様にもご迷惑をおかけ致しましたが、北富田小学校校舎建築委員会の皆様はじめ、多くの関係者の方々のご協力により、子ども達が安心して学ぶことができる、これまで以上に充実した教育環境が整ったものと実感しております。

これから、地域の皆様に開かれた学校として親しまれていくことを、心から願っております。

去る、5月3日の白良浜海水浴場の海開きにあわせて、国立研究開発法人 情報通信研究機構との間で進めて参りました、災害機能を備えた「耐災害ワイヤレスメッシュネットワーク」の実証実験をスタートいたしました。

東日本大震災では、インターネットや電話網に接続できず、情報へのアクセスや通話ができない状況が起こったと聞いております。今回の実証実験では、白良浜を中心に各観光スポットや役場を無線で相互接続する情報通信ステーションを設置し、地域住民や観光客に対し、それぞれの場所に応じた観光情報や避難所情報などの提供を順次、開始します。特に、屋外へのWi-Fiスポットを設けたことも特徴の一つで、これから賑わう白良浜などにおいても、多くの観光客や海水浴客の皆様にご利用いただけるものと思っております。一方、大規模災害時などにおいて、インターネットとの接続が途切れた場合でもネットワーク内での情報アクセスや通話、メッセージ交換などを行うことができ、このような世界初の災害機能を備えたネットワークシステムを、ここ白浜で稼働できたことは、本町の防災減災対策や観光振興対策にとっても、非常に有効性の高いものであると実感しております。これからも、時代



の変化に適切に対応し、安心、安全なまちづくりを持続するため、地域や観光客の皆様がどのような情報提供を求めているのか、今回の取り組みを通じて、更に検証を進めて参りたいと思っております。

次に、平成27年第1回定例会以降、次の方からご寄付いただきましたので、ご報告し、お礼にかえさせていただきます。

(敬称略) 図書館へ 現金 匿名。町へ 現金 故 保富ノブ子。

さて、本議会においてご審議をお願いいたします案件は、専決処分の承認に関する事項4件、専決処分の報告に関する事項1件、平成26年度白浜町継続費繰越に関する事項1件、平成26年度白浜町繰越明許費繰越に関する事項1件、平成26年度白浜町事故繰越し繰越に関する事項1件、平成26年度白浜町水道事業特別会計予算繰越に関する事項1件、物品購入契約の締結に関する事項1件、条例の一部改正に関する事項4件、平成27年度一般会計及び特別会計の補正予算議定2件、平成26年度白浜町土地開発公社経営状況の提出に関する事項1件であり、必要な議案を提出したところです。

なお、予定議案といたしまして、専決処分の承認について1件、工事請負契約に関する事項1件を会期中に提出いたしたく予定しておりますので宜しくお願い申し上げます。

本議会において審議をお願いいたします案件の提案理由につきまして順次ご説明申し上げます。

議案第52号 専決処分の承認につきましては、白浜町税条例の一部を改正し、平成27年3月31日に専決処分したので、これを報告し、承認を求めます。

議案第53号 専決処分の承認につきましては、白浜町半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正し、平成27年3月31日に専決処分したので、これを報告し、承認を求めます。

議案第54号 専決処分の承認につきましては、白浜町都市計画税条例の一部を改正し、平成27年3月31日に専決処分したので、これを報告し、承認を求めます。

議案第55号 専決処分の承認につきましては、白浜町国民健康保険税条例の一部を改正し、平成27年3月31日に専決処分をしたので、これを報告し、承認を求めます。

報告第4号 専決処分の報告につきましては、物損事故に対する損害の賠償について専決処分を行ったので、これを報告します。

報告第5号 平成26年度白浜町継続費繰越につきましては、平成26年度一般会計の継続費について、逡次繰越しをしたので、報告します。

報告第6号 平成26年度白浜町繰越明許費繰越につきましては、平成26年度一般会計予算及び平成26年度白浜町簡易水道事業特別会計予算の繰越明許費について、平成27年度へ繰越しをしたので、報告します。

報告第7号 平成26年度白浜町事故繰越し繰越につきましては、平成26年度一般会計予算において事故繰越しをしたので、報告します。

報告第8号 平成26年度白浜町水道事業特別会計予算繰越につきましては、平成26年度白浜町水道事業特別会計予算において、平成27年度へ繰越しをしたので、報告します。

議案第56号 物品購入契約の締結につきましては、浸水対策排水ポンプの購入契約を締

結したいので、提案するものでございます。

議案第57号 白浜町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例につきましては、過疎地域自立促進特別措置法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第58号 白浜町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例につきましては、子ども医療費の支給対象を拡大し、支給対象年齢を引き上げたいので、提案するものでございます。

議案第59号 白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例及び白浜町重度心身障害児(者)医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例につきましては、和歌山県ひとり親家庭医療費県費補助金交付要綱及び和歌山県重度心身障害児(者)医療費補助金交付要綱の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第60号 白浜町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例につきましては、日置川消防署の位置を変更したいので、提案するものでございます。

議案第61号 平成27年度白浜町一般会計補正予算(第1号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に、2,790万円を追加し、歳入歳出予算総額を128億1,890万円と定めました。

今回の補正の主なものにつきましては、1 マイナンバー法対応例規整備事業 2 国民健康保険事業特別会計川添診療施設勘定繰出金 3 温泉設備修繕事業 4 栄地区用水路改修事業 5 土地改良事業団体連合会特別賦課金 6 林道将軍川線管理事業 7 漁業振興施設修繕事業 8 漁業振興施設運営分析調査事業 9 漁業振興施設防犯設備設置事業 10 漁港施設維持補修事業 11 白浜駅前喫煙所整備事業 12 白浜観光案内看板設置事業 13 白良浜海水浴場放送設備移設事業 14 町道櫛ヶ峰権現谷線改良事業 15 阪田合併処理場修繕事業 16 消防団活動用携帯無線機購入事業 17 図書購入事業などの補正でございます。

以下、順次その概要をご説明申し上げます。(万円未満四捨五入)

総務費につきましては、マイナンバー法対応例規整備事業 86万円 社会保障制度・税番号制度の導入に伴い、関係条例の改正及び制定を行うための経費です。

民生費につきましては、国民健康保険事業特別会計川添診療施設勘定繰出金 △506万円 昨年度の国からの調整交付金が改正され、増額となったことから、一般会計からの繰出金を減額するものです。

衛生費につきましては、温泉設備修繕事業 150万円 砵湯源泉の水中ポンプの故障に伴う、設備修繕のための経費でございます。

農林水産業費につきましては、栄地区用水路改修事業 700万円 和歌山県の小規模土地改良事業補助金を受け、用水路の改修工事を実施するものでございます。土地改良事業団体連合会特別賦課金 21万円 額の確定により、不足分を追加計上するものでございます。林道将軍川線管理事業 50万円 和歌山県より譲与を受けた林道将軍川線に関するトンネル内の照明等の電気料でございます。漁業振興施設修繕事業 37万円 施設に設置している空調設備修繕のための経費でございます。漁業振興施設運営分析調査事業 50万円 施設の運営状況の分析と課題抽出など、指定管理運営に関する調査のための経費でございます。漁業振興施設防犯設備設置事業 31万円 防犯面から、施設内の通路にシャッターを設置

するための経費でございます。漁港施設維持補修事業 659万円 瀬戸漁港及び湯崎漁港における施設補修のための経費でございます。

観光費につきましては、白浜駅前喫煙所整備事業 75万円 国体開催にあわせて、白浜駅前に喫煙所を整備するものでございます。白浜観光案内看板設置事業 79万円 国体開催による来訪者への案内と、高速道路開通による白浜インターからの流れが見込まれることから、いそぎ公園付近への案内看板の設置を行うものでございます。白良浜海水浴場放送設備移設事業 79万円 現在の白良浜ホール跡駐車場から、白良浜 FM ビーチステーション内へ移設するための経費でございます。

土木費につきましては、町道櫛ヶ峰権現谷線改良事業 2,000万円 早期完成を目指すため、和歌山県から補助金増額の交付決定があったので、事業費の追加計上を行うものでございます。阪田合併処理場修繕事業 38万円 阪田合併処理場のブロワーポンプ故障に伴う修繕のための経費でございます。

消防費につきましては、消防団活動用携帯無線機購入事業 99万円 申請をしておりましたコミュニティ助成事業助成金の交付決定があったので、消防団活動用の携帯無線機12台を購入し、配備するものでございます。

教育費につきましては、図書購入事業 10万円 書籍購入へのご寄付がありましたので、今回、経費を計上するものでございます。

歳入につきましては、分担金追加 140万円 使用料追加 58万円 国庫支出金減額 △426万円 県支出金追加 877万円 繰入金減額 △569万円 諸収入追加 90万円 町債追加 2,620万円でございます。

議案第62号 平成27年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に506万3千円を追加し、歳入歳出予算総額を37億7,106万3千円と決めました。

報告第9号 平成26年度白浜町土地開発公社経営状況の提出につきましては、地方自治法第243条の3第2項の規定により、提出するものでございます。

以上、詳細につきましては、担当課長からご説明いたしますので、ご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。

○議 長

続いて、補足説明を許可します。

番外 税務課長 高田君(登壇)

○番 外(税務課長)

議案第52号 専決処分の承認について、議案書(P.1~4)に基づき、説明した。

議案第53号 専決処分の承認について、議案書(P.5~8)に基づき、説明した。

議案第54号 専決処分の承認について、議案書(P.9~12)に基づき、説明した。

議案第55号 専決処分の承認について、議案書(P.13~16)に基づき、説明した。

○議 長

番外 生活環境課長 玉置君(登壇)

○番 外(生活環境課長)

報告第4号 専決処分の報告について、議案書(P.17~20)に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 榎本君（登壇）

○番外（総務課長）

報告第5号 平成26年度白浜町継続費繰越について、議案書（P. 22～23）に基づき、説明した。

報告第6号 平成26年度白浜町繰越明許費繰越について、議案書（P. 24～25）に基づき、説明した。

報告第7号 平成26年度白浜町事故繰越し繰越について、議案書（P. 26～27）に基づき、説明した。

○議長

番外 上下水道課長 濱口君（登壇）

○番外（上下水道課長）

報告第8号 平成26年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について、議案書（P. 28～29）に基づき、説明した。

○議長

暫時、休憩します。

（休憩 11時04分 再開 11時10分）

○議長

再開します。

○議長

番外 建設課長 坂本君（登壇）

○番外（建設課長）

議案第56号 物品購入契約の締結について、議案書（P. 30～32）に基づき、説明した。

○議長

番外 税務課長 高田君（登壇）

○番外（税務課長）

議案第57号 白浜町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 33～36）に基づき、説明した。

○議長

番外 住民保健課長 田井君（登壇）

○番外（住民保健課長）

議案第58号 白浜町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 37～40）に基づき、説明した。

議案第59号 白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例及び白浜町重度心身障害児（者）医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 41～44）に基づき、説明した。

○議長

番外 消防長 古川君（登壇）

○番外（消防長）

議案第60号 白浜町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例に

ついて、議案書（P. 45～48）に基づき、説明した。

○議長

番外 総務課長 榎本君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第61号 平成27年度白浜町一般会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 49～50）に基づき、説明した。

○議長

番外 住民保健課長 田井君（登壇）

○番外（住民保健課長）

議案第62号 平成27年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 51）に基づき、説明した。

○議長

番外 総務課長 笠中君（登壇）

○番外（総務課長）

報告第9号 平成26年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について、議案書（P. 52～53）に基づき、説明した。

○議長

以上で提案説明が終わりました。

諸報告で申し上げましたとおり、日程第12 議案第56号 工事請負契約の締結については、本日もご審議をお願いします。

日程第12 議案第56号 工事請負契約の締結について、質疑を行います。

○議長

2番 三倉君

○2番

直接購入についてはではないんです。購入価格についてはではないんですけども、説明の中で、田野井と庄川か内ノ川に置くという形ですけども、購入したあとの使い方といいますか、使用の方法について。水害時にするということなんですけども、倉庫に置いているもので、重量からしたら2トン近くあるわけです。誰がどういう形で使用していくのか。誰に管理させるのかその辺についてお伺いしたいんです。私としたら前々から災害防止のこういう話をさせてもらっていた中で設置してくれるというのは大変ありがたいことで、入札方法云々ということでない質問になるんですけども、その辺についてお尋ねしたい。

○議長

番外 建設課長 坂本君

○番外（建設課長）

保管につきましては、日置川事務所と生活環境課と内ノ川の倉庫ということで考えております。

それから、管理といいますか操作につきましては、日置川、白浜の両土木組合に委託をして、給油も含めて土木組合のほうでやっていただくように考えてございます。

○議長

2番 三倉君

○2 番

土木組合という答弁をいただいたんですけども、結局災害時やから、かなり危険な状態の中で水中ポンプを入れるなり、搬入せんならんということになるわけですけども、その辺について管理いただくということは、今後そういう方に管理費というか、使用してもらうについてはどのように。質問からしたらちょっとずれていくんですけども、その辺についてはどのような考え方ですか。

○議 長

番外 建設課長 坂本君

○番 外（建設課長）

もちろん、運搬費、据え付け、撤去費も含めて有償で委託費を払っていきたいと考えております。

それから、水位が上昇する雨量とか予測をしながら、なるべく危険にならない範囲で前もって設置も考えておりますので、どの時点に入れるというのはこれから水位の上昇等、例えば日置川の場合でしたら、ダムの放流状況等も勘案しながら、設置の時期を検討していきたいと考えております。

○議 長

2番 三倉君

○2 番

そしたら、設置する云々の命令権というのは誰が持っている形になりますか。

○議 長

番外 建設課長 坂本君

○番 外（建設課長）

委託につきましては建設課で行うことになりますけれども、防災担当とも相談しながら設置の時期を判断していきたいと考えております。

○議 長

1番 溝口君

○1 番

昨年の12月議会で富田川のことについて一般質問をしました。その際、先の台風の床上浸水等の問題で可動式のポンプが必要ではないかという提案をさせていただきまして、今回購入と。これで地域住民の方々も少しは安心されるのかなという感じがいたします。

先ほど補足説明の中で、建設課長から設置場所、使用場所につきましては日置の田野井と北富田の庄川地区と。保管場所につきましては、内ノ川の生活環境課の倉庫と。先の台風のときには庄川地区もそうでありましたけども、同じ北富田の内ノ川地区もかなり床上浸水等もしてございますので、また建設課と防災の所管と運用については柔軟にさせていただけたらと思いますので、今後検討するよう提言させていただきたいと思います。

○議 長

要望にとどめます。

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第56号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第56号は原案のとおり可決されました。

お諮りします。

本日はこれをもって延会とし、議案調査のため6月10日まで休会にいたしたいと思いま  
す。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、本日はこれをもって延会とし、6月10日まで休会することに決定いたしました。

次回は6月10日水曜日午前9時30分に開会いたします。

本日は大変ご苦労さまでした。

議長 岡谷 裕計は、12時16分 延会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成 27 年 6 月 2 日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員